

一人ひとりが主役となって、誰もが安心して暮らせるまちを目指して /

地域福祉活動計画(案) 市民説明会

参加費無料
手話通訳あり

地域を支えるひとがもっと増えるといいね /

地域の課題をみんなで考えていけるといいね /

いつまでも安心して元気に暮らしていけるといいね /



現在、狛江市社会福祉協議会では第3次地域福祉活動計画^{※1}の策定を進めています。

今回は、計画の概要を広くお知らせするとともに、市民の皆様や市内で福祉活動に携わっている方等からご意見、ご質問をいただきたいと考えています。また、当日はあいとぴあカレッジ^{※2}の修了生からのお話やコミュニティソーシャルワーカー^{※3}を先行して配置している調布市社会福祉協議会の取組みの実践報告も行います。ぜひ、皆様お誘いの上ご参加ください。



12/21

木

18:00 ~ 19:30

(17:30 より開場・受付開始)

会場：あいとぴあセンター4階 講座室

●当日のプログラム(予定)

- 1 地域福祉活動計画の概要等の説明
- 2 あいとぴあカレッジ修了生からのメッセージ
- 3 コミュニティソーシャルワーカーの実践報告
- 4 質疑・応答

※諸事情により内容が変更になる場合があります。

※1 地域福祉活動計画とは

社会福祉協議会が呼びかけて、住民や地域で社会福祉に関する活動を行う者、社会福祉を目的とする事業（福祉サービス）を営業者等が協働して地域福祉を推進することを目的とした民間の活動・行動計画をいいます。今回の計画では「福祉カレッジの開催」、「コミュニティソーシャルワーカー(地域福祉コーディネーター)の配置」、「福祉のまちづくり委員会の設置」の3つを重点事業として位置付けています。

※2 あいとぴあカレッジとは

福祉のまちづくりを展開するため、平成3年度～平成12年度に実施していた福祉意識醸成のための狛江市民の“学び合い”の場をいいます。今回の計画においては、「福祉カレッジ（仮称）」として、“学び合い”の場を復活させます。

※3 コミュニティソーシャルワーカーとは

地域において課題やニーズを発見し、受け止め、地域資源（サービス等の情報・人・場所）をつなぎ、具体的な解決へ導く人材をいいます。地域福祉コーディネーターと呼ぶ場合もあります。

一人ひとりが主役となって、誰もが安心して暮らせるまちを目指して /

地域福祉活動計画(案)市民説明会



参加ご希望の方は、下記申込み先にお電話、メール等で申込みください。
参加申し込み用紙をFAXしていただいても結構です。

当日の飛び入り
参加也大歓迎

参加申し込み用紙

開催日の3日前までにお申込みください。

お名前		ふりがな
ご職業・所属等(任意)		
ご連絡先 ※連絡がとれる次の いずれかにご記入 ください	TEL	
	FAX	
	Mail	

※いただきました個人情報については、狛江市社会福祉協議会の地域福祉に関する計画の策定のためにのみ利用し、それ以外の目的には利用いたしません。

■ お申込み・お問合せ先



電話、メール、FAX等。
メールの場合は、表題を
「市民説明会申込み」にして
送信してください。

狛江市社会福祉協議会 組織管理係まで

電話 03-3488-0294 (代表) FAX 03-3430-9779

Mail soshiki-k@komae-shakyo.or.jp

■ 会場のご案内

<交通>

- ◆小田急線狛江駅北口より徒歩15分
- ◆小田急線狛江駅北口より小田急バス・多摩川住宅行「福祉会館前」下車

駐車場に限りがございますので、車でのご来場はなるべくご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

